

CASBEE広島における重点項目の環境配慮設計概要

CASBEE-広島 2014年版

※下表の空欄に環境配慮設計の概要をコメントしてください。

(仮称)フォルクスワーゲン広島平和大通り

配 慮 項 目	評価点	重み係数	内 訳				
<b>■1. 「地球温暖化対策」の推進</b>							
<b>1.1 建物の熱負荷抑制</b>							
(コメント) ※配慮事項を簡潔に記載してください	3.0	0.70	Q1	室内環境	2	温熱環境	
	0.0	0.00			2.1	室温制御	
	1.0	0.30	LR1	エネルギー	1	建物の熱負荷抑制	
小計	2.4	0.05				2	外皮性能
<b>1.2 自然エネルギーの利用</b>							
(コメント) ※配慮事項を簡潔に記載してください	1.0	1.00	LR1	エネルギー	2	自然エネルギー利用	
小計	1.0	0.06					
<b>1.3 設備システムの高効率化</b>							
(コメント) ※配慮事項を簡潔に記載してください。	4.0	1.00	LR1	エネルギー	3	設備システムの高効率化	
小計	4.0	0.31					
<b>1.4 設備システムの効率的運用</b>							
(コメント) ※配慮事項を簡潔に記載してください	3.0	0.50	LR1	エネルギー	4	効率的運用	
	1.0	0.50	LR1	エネルギー	4	効率的運用	
					4.1	モニタリング	
					4.2	運用管理体制	
小計	2.0	0.12					
<b>1.5 資源・マテリアル対策</b>							
(コメント) ※配慮事項を簡潔に記載してください。	4.0	0.10	LR2	資源・マテリアル	1	水資源保護	
	3.0	0.11	LR2	資源・マテリアル	1	水資源保護	
	3.0	0.05	LR2	資源・マテリアル	1	水資源保護	
	2.0	0.08	LR2	資源・マテリアル	2	非再生性資源の使用量削減	
	3.0	0.15	LR2	資源・マテリアル	2	非再生性資源の使用量削減	
	3.0	0.15	LR2	資源・マテリアル	2	非再生性資源の使用量削減	
	1.0	0.15	LR2	資源・マテリアル	2	非再生性資源の使用量削減	
	2.0	0.08	LR2	資源・マテリアル	2	非再生性資源の使用量削減	
	5.0	0.15	LR2	資源・マテリアル	2	非再生性資源の使用量削減	
小計	3.0	0.33					
<b>1.6 ライフサイクルCO2排出率</b>							
(コメント) ※配慮事項を簡潔に記載してください	3.3	1.00	LR3	敷地外環境	1	地球温暖化への配慮	
小計	3.3	0.14					
<b>1. 「地球温暖化対策」の推進の評価</b>							
	<b>3.1</b>	<b>0.71</b>					
<b>■2. 「ヒートアイランド対策」の推進</b>							
<b>2.1 温熱環境の向上</b>							
(コメント) ※配慮事項を簡潔に記載してください。	1.0	0.51	Q3	室外環境(敷地内)	1	生物環境の保全と創出	
	3.0	0.25	Q3	室外環境(敷地内)	3	地域性・アメニティへの配慮	
	2.0	0.24	LR3	敷地外環境	2	地域環境への配慮	
小計	1.7	0.96					
<b>2.2 交通負荷抑制</b>							
(コメント) ※配慮事項を簡潔に記載してください。	4.0	1.00	LR3	敷地外環境	2	地域環境への配慮	
					2.3	地域インフラへの負荷抑制	
					3	交通負荷抑制	
小計	4.0	0.04					
<b>2. 「ヒートアイランド対策」の推進の評価</b>							
	<b>1.8</b>	<b>0.21</b>					
<b>■3. 「長寿命化対策」の推進</b>							
<b>3.1 耐用性の向上</b>							
(コメント) ※配慮事項を簡潔に記載してください。	3.0	0.18	Q2	サービス性能	2	耐用性・信頼性	
	3.0	0.27	Q2	サービス性能	2	耐用性・信頼性	
	3.0	0.11	Q2	サービス性能	2	耐用性・信頼性	
	3.0	0.11	Q2	サービス性能	2	耐用性・信頼性	
	3.0	0.05	Q2	サービス性能	2	耐用性・信頼性	
	3.0	0.05	Q2	サービス性能	2	耐用性・信頼性	
	5.0	0.11	Q2	サービス性能	2	耐用性・信頼性	
	3.0	0.11	Q2	サービス性能	2	耐用性・信頼性	
小計	3.2	0.58					
<b>3.2 設備の更新性</b>							
(コメント) ※設計の計画に上特段に配慮した事項を記載してください。	3.0	0.20	Q2	サービス性能	3	対応性・更新性	
	3.0	0.20	Q2	サービス性能	3	対応性・更新性	
	5.0	0.10	Q2	サービス性能	3	対応性・更新性	
	5.0	0.10	Q2	サービス性能	3	対応性・更新性	
	3.0	0.20	Q2	サービス性能	3	対応性・更新性	
	3.0	0.20	Q2	サービス性能	3	対応性・更新性	
小計	3.4	0.42					
<b>3. 「長寿命化対策」の推進の平均点(上記2項目)</b>							
	<b>3.3</b>	<b>0.08</b>					
<b>■重点項目の総平均(上記3項目)</b>							
	<b>2.8</b>						